



金融業界に起こっている 構造的転換への対応

フィンテック推進支援室のご案内



with KPMG

KPMGは、フィンテック (Fintech) の活用に向けて、直面する課題を解決するお手伝いをします。

Fintechの活用・推進に当たっては、技術の確立に加え、国内外の事業環境や事例に係る豊富な情報を踏まえた的確な市場分析が不可欠です。

また、Fintechビジネスを進めていく上では、金融ならではの複雑な規制の遵守が要求されるほか、事業を持続的に発展させていくための戦略の立案やプロセスの構築が必要となります。KPMGは、グローバルなネットワークと幅広いサービスラインにより、クライアントのFintechビジネスの成功を支援します。



第1の難関 Fintechビジネスの 立案と設計

- KPMGの支援**
- 戦略構築支援
 - 事業プロセス構築支援
 - 内部監査支援
 - 税務相談
 - 株式上場支援

第3の難関 Fintechビジネスの持続的 発展に向けた戦略の立案や プロセスの構築

- KPMGの支援**
- 技術の検証
 - マーケットの分析
 - 海外における実用化事例の紹介

第2の難関 Fintechビジネスを 巡る規制への遵守

- KPMGの支援**
- 金融規制対応
 - 財務報告プロセスの設計
 - 内部統制構築支援
 - 分別保管態勢構築支援
 - 税務相談

Service Line

幅広いサービス・ライン

KPMGはFintechビジネスを成功に導くための支援をワンストップで提供します。

フィンテック推進支援室は、あずさ監査法人、KPMGコンサルティング、KPMG FAS、KPMG税理士法人を含むKPMGジャパン全体で、Fintechに関するサービスを提供する横断的組織です。

KPMGは、Fintechビジネスの立ち上げから成長までの各ステージで直面する課題に対して、アドバイザー、税務、監査等に関わるサービスを、一体的に提供する体制を構築し、Fintechビジネスを広範囲に支援します。

Fintechビジネスにおける経営課題に対して、各分野のプロフェッショナルが専門的知識やスキルを活かして連携し、さらにKPMGグローバルのFintechネットワークを活用しながら、価値あるサービスを提供します。

Fintechビジネスの 立案と設計

- 海外KPMGとの連携によるFintechイノベーター情報の提供
- マーケティング戦略策定支援
- 市場参入戦略策定(市場・競合分析)支援
- 事業戦略策定支援
- アライアンス戦略策定支援

Fintechビジネスを 巡る規制への遵守

- 情報セキュリティマネジメント支援
- サイバーセキュリティアドバイザー
- リスクマネジメント(コンプライアンス)体制診断・全社的リスクマネジメント再構築アドバイザー
- 内部監査アウトソーシング

Fintechビジネス の持続的発展に 向けた戦略の立案 やプロセスの構築

- デューデリジェンス
- 事業戦略・M&A戦略立案支援
- 組織・人材開発支援
- 風土改革・意識改革支援
- 中期経営計画策定支援

Advisory

Tax

Audit/Other Assurance

- 国内・海外における税制関連情報の提供
- Fintechビジネスに関する税務上の検討事項の提供

- Fintechビジネスに関する監査・保証業務についての情報の提供

- 金融・テクノロジー産業に特化したチームによる税務アドバイス
- FATCA(外国口座税務コンプライアンス法)関連サービス
- 国際源泉税や海外VAT/GSTに関する調査、検討等

- 金融規制対応に関する保証業務
- マネロン、テロ資金供与等の金融犯罪対策、犯収法対応の態勢に関する保証業務
- 受託業務に係る内部統制の保証業務
- 顧客資産の分別管理検証業務

- グローバル税務戦略策定支援
- 研究開発税制の適用に関する導入支援
- 消費税の課税区分判定等、業務プロセス構築の税務アドバイス
- 税務デューデリジェンス/組織再編等の税務アドバイス

- 株式上場準備支援・外部監査
- 金融規制対応に関する内部統制構築・外部評価
- 内部監査態勢診断・再構築に関する支援・外部評価

Solution

KPMGが提案するソリューション

Fintechにおける課題

イノベーション

ブロックチェーンをはじめとする技術革新は、金融サービスの分野における変革を加速し、新しい金融商品や金融サービスが生まれています。さらに、金融サービスは最もグローバル化が進んでいる分野であるため、技術革新が瞬く間に世界中に広がります。これはイノベーションをビジネスチャンスにつなげるスピードがFintechビジネスを成功に導く重要なカギとなっていると言えます。

金融規制対応

資金決済法の改正および銀行法の改正により、決済分野における新たな金融サービス提供者に対して金融規制が導入されました。このような金融規制の改正の背景には、決済サービス分野における顧客とのインターフェースとなるプレーヤーが急速に交代しつつあることがあります。

Fintechビジネスにおいては、既存の金融機関だけでなく、参入しようとする非金融機関においても、めまぐるしく変わる金融規制への適時の対応が求められます。

ガバナンス態勢構築

金融サービスの分野では金融サービスの利用者保護の体制整備が高いレベルで求められます。特に、Fintechビジネスを行っていく場合、従来とは質の異なる高度なガバナンス態勢を構築することが必要になります。例えば、Fintechビジネスにおいては、ITシステムへの依存度が高いことから、サイバーリスクへの対応が重要となります。

このため、Fintechビジネスを行っていく場合、スタートアップの段階から高度なガバナンス態勢の構築を見据えた準備を行うことが重要です。

持続的な成長

Fintechビジネスを立ち上げるだけでなく、それを持続的な成長につなげることで新たな価値創造が生まれたと言えます。新しい金融サービスが成長を続け、活気に満ちた企業になることで創造的な革新を生み出し続ける存在になれる。

持続的な成長を続けるためには、組織改革、戦略策定、人材育成や戦略的投資を行い、またM&Aなどによる外部の資源を取り込むことも重要です。さらに、株式上場により成長資金を取り込むことで持続的な成長につなげることができます。

イノベーション

- 新規事業の立ち上げ、市場参入戦略立案を支援します。
- 外部リソースを活用するためのアライアンス戦略の策定を支援します。
- KPMGグローバルネットワークを活用して国内外のイノベーションの動向を調査します。

金融規制対応

- 国内外の各種規制動向調査を行います。
- 当局監督指針・検査マニュアルやグローバルなガイドライン等に準拠したリスク管理体制に関する評価、構築を支援します。
- マネロン、テロ資金供与等の金融犯罪対策、犯収法対応に関する評価、構築を支援します。

ガバナンス態勢構築

- Fintechビジネス固有のリスクに着目しつつ、複雑化する金融規制に対応した実効性のあるガバナンス態勢の構築に関するアドバイスをを行います。
- 金融機関に対する外部監査や内部監査支援業務の提供実績を踏まえ、内部監査態勢の整備および高度化を支援します。

持続的な成長

- 事業戦略からIT投資までさまざまな企業変革とプロジェクトの実行をサポートします。
- M&A、事業再編・事業再生等の戦略策定と実行を、総合的にサポートします。
- 最適な税務戦略を達成できるよう、専門分野に精通した税務専門家による最適かつ包括的な税務アドバイスを提供します。

People

各分野におけるKPMGのプロフェッショナル

社会全体のライフスタイルを変えていく可能性

Finance領域における新しいTechnologyの活用は、Fintechという造語とともに、新たな事業領域を生み出しました。

世界中のスタートアップカンパニーが斬新なアイデアをもって金融という閉じられた市場に参入し、さまざまなビジネスモデルを形にしています。

また、既存金融機関においても大規模なシステム投資が必要であった時代から、ブロックチェーンなどの全く新しい概念を持ったテクノロジーを活用することで、劇的なコスト削減が可能になっています。今まで固定的であったお金の流れが変われば、必然的に消費者にとっての利便性も高まることとなり、金融を生業とはしていない事業会社が金融サービスを自社で提供し、より強固な消費者とのつながりを強める試みも始まっています。このようにFintechは、金融だけの話ではなく、社会全体のライフスタイルを変えていく可能性を秘めています。

KPMGは、監査・税務・アドバイザリーのグループ全体のノウハウを活用して、Fintechの活用による企業や社会の変革を支援していきます。

「戦略的に」Fintechを推進

ITの発展が、銀行をはじめとする金融業界にこれまで経験したことのない大きな構造的転換をもたらしています。

この構造的転換をもたらしている原動力は、Fintechと呼ばれるITを活用した革新的な金融サービスの台頭、仮想通貨の登場およびその基盤技術であるブロックチェーン技術ではありません。

人々のライフスタイルとビジネスの基盤を変えるスマートフォンの普及、ビジネスに価値ある情報を生み出すIoT (Internet of Things) および情報を生み出すだけでなく高度な情報処理と企業のコスト構造を変える人工知能(AI: Artificial Intelligence) の発展も金融機関に構造的な転換をもたらしています。

この大きな構造的転換に直面する市場参加者が「戦略的に」Fintechを推進していくことをKPMGネットワークを生かしながら支援していきます。



KPMGコンサルティング
フィンテック推進支援室
室長
東海林 正賢
Shoji Masayori



あずさ監査法人
フィンテック推進支援室
副室長
保木 健次
Hoki Kenji



KPMG税理士法人
渡邊 直人
Watanabe Naoto



KPMG FAS
伊藤 益光
Ito Masumitsu

事業の成長フェーズに応じた税務アドバイス

ITの発展が目覚ましい状況の中、企業は、FintechなどのITを駆使した新しい便利なサービスを活用した事業再構築やイノベーションが求められています。

そのようなイノベティブな事業を構築する場合に、企業は従前のビジネスにおいて蓄積されてきた税務の知識・経験では判断しえない問題に直面することになります。

また、税制はその性質上、新しい経済の環境・ビジネスモデルを後追いつける形で整備されていくことから、イノベティブな事業展開を模索する企業にとって、その事業において生じる新たな税務上の取扱いや問題点を判断・検討することは決して容易なことではありません。

イノベティブな事業を展開する企業には、スタートアップのような人的リソースの限られた企業も数多く存在し、そのような状況においてより高い専門性を必要とする税務の問題に対応することは多くの困難を伴います。

KPMG税理士法人では、この領域を専門とするビジネス・会計・ITのチームと連携し、現行の法令を順守しながら、事業の成長フェーズに応じた税務アドバイスを提供します。

Fintechのエコシステム全体をグローバルで支援

Fintech、ブロックチェーンに代表されるテクノロジーにより、「銀行業」「会計」「お金」ひいては「株式会社」の再発明が試みられています。ブロックチェーンは1990年代のインターネットが普及し始めた頃の脆弱なインフラと似たような状況ではあるとも言われていますが、RegTech(規制とテクノロジー)、InsTech(保険ビジネスとテクノロジー) や株式取引、不動産取引のような分野にも適用され始めています。現にエストニアでの国民の医療データの記録・管理にブロックチェーン・テクノロジーが既に使われています。

このような新しいテクノロジーの発展は、自社単独では難しく、さまざまな分野の専門家によって構成されるエコシステムの生成が望まれます。スタートアップ企業と各業界で活躍する企業とが連携することにより、今までとは全く異なる新しい社会システムを生み出す可能性を秘めていると言えるのです。

その一方で、セキュリティの安全性の確保は重要な課題です。サイバー犯罪、データ漏えい・改ざんは大きなリスクであり、経済犯罪者からの格好のターゲットになります。

KPMGでは、このようなFintechのエコシステム全体をビジネス面、安全面、インフラ面でグローバルで支援するサービスを提供します。

Fintech Activities

多様な活動

「フィンテック100」レポートのリリース

KPMGはH2 Ventures^{※1}と共同で、世界で最も成功しているフィンテックイノベーターを紹介する年次報告「フィンテック100」を発売しています。

フィンテック100は世界中のマーケットリーダーであるフィンテック企業50社、および大胆かつ革新的で状況を一変させる可能性のあるアイデアを持つ「Emerging Stars (注目の新興企業)」50社から構成されています。KPMGは、これら企業の選定に当たって、H2 Venturesとともに審査を行いました。

フィンテック100に選ばれた企業は、テクノロジーを最大限活用し、金融サービス業界に変革をもたらしている企業です。これらの企業は更なる高みを目指すべく努力を惜みず、より高い顧客満足度を保ち、市場において他社よりも優れた実績を上げています。

2016年度においては、日本企業からも1社がフィンテック100に選出されています。

Fintech関連サービス提供実績

- 電気通信機器メーカー 電子レシートサービス案件
- ストレンジ関連企業 Fintechスタートアップ支援
- クレジットカード会社 事業譲渡評価
- 地銀のバックオフィスの自動化対応

出版・執筆

- 「ブロックチェーン技術とオープンAPI」(KPMG Insight Vol.25、2017年7月)
- 「FinTechの進展への対応-銀行法等改正案と今後の動向について-」(KPMG Insight Vol.24、2017年5月)
- 「FinTech・仮想通貨・AIで金融機関はどう変わる!？」(2017年2月、ビジネス教育出版)

KPMG InternationalによるMatchi社の買収

2017年5月、KPMGは金融分野において高度なFintech技術を有する企業とFintechを事業に活用しようとする金融機関とを結びつけるビジネスをグローバルに展開しているMatchi社を買収した旨を発表しました。Matchi社は、2013年に設立以降、クライアントのニーズに合致したFintech技術を紹介するための豊富なデータベースを有しており、これまで100超の世界の主要機関に対して700を超えるFintech技術を紹介した実績があります。

今後、Matchi社が有するデータを自社のプロフェッショナルが有する豊富な知識や技能と結びつけることで、KPMGは、金融機関が直面する課題の解決に向けて一層効果的な解決策を提示します。

Fintech関連団体への加盟

- 一般社団法人Fintech協会
- 一般社団法人日本ブロックチェーン協会
- 一般社団法人日本仮想通貨事業者協会
- ブロックチェーン推進協議会

講演・セミナー

- FINTECH アイルランド企業フォーラム(アイルランド政府商務庁共催)
- ジャパン・インベストメント・カンファレンス(日本CFA協会主催)
- Japan Investment Forum (Institutional Investor主催)
- ブロックチェーン・仮想通貨セミナー
- 大学寄付講座

※1 H2 Venturesは、シドニー(オーストラリア)に拠点をもち、起業家やその他の投資家と共に初期段階のFintechベンチャーに投資を行っています。同社は、世界のFintechベンチャーキャピタル投資におけるオピニオンリーダー的存在です。

About KPMG

KPMGグローバルネットワーク

KPMGは、監査、税務、アドバイザリーサービスを提供するプロフェッショナルファームのグローバルネットワークであり、世界152カ国に、約189,000名の人員を擁し、サービスを提供しています。

KPMGにおける金融機関向けサービス体制は、業種別に特化した組織体制の中でも最大規模です。グローバルに展開している各国の有力な金融機関の多くがKPMGのクライアントであり、KPMGにおける金融機関向けサービス

は、KPMG Global Financial Servicesのネットワークを通じて、豊富な経験と知見を有したプロフェッショナルがクロスボーダーで対応します。

さらに、KPMGグローバルネットワークは、世界の主要拠点75都市に日本人および日本語対応可能なプロフェッショナルを配し、グローバルに展開するわが国の金融機関をサポートします。

KPMGジャパン / KPMGファイナンシャルサービス・ジャパン

KPMGジャパンは、あずさ監査法人金融事業部を中心に、KPMG コンサルティング、KPMG FAS、KPMG税理士法人を含む、KPMGジャパン全体の金融サービスを統轄する横断的組織として、KPMGファイナンシャルサービス・ジャパン(KPMG FS Japan)を発足させました。

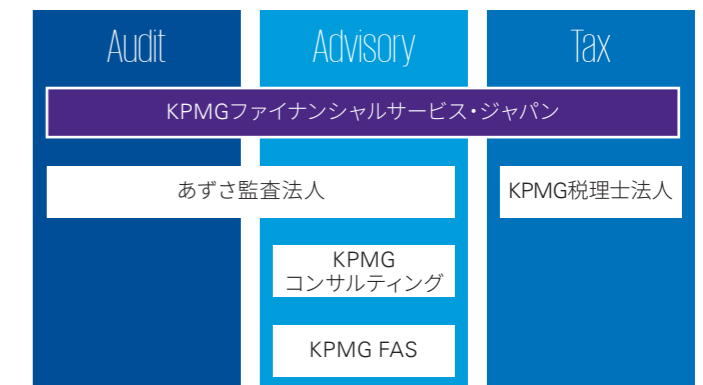
KPMG FS Japanは、金融機関のグローバルな金融規制への対応や、組織再編、海外進出支援をはじめ、ビジネスプロセス改革やリスク管理態勢の構築など、高度化・複雑化したニーズに対し、包括的なサービスを広範かつ機動的に提供することが可能です。

Cross Function

私たちはニーズに応じたサービスを提供します

金融危機を踏まえ、大手金融機関はグローバル化、高機能化に向けた取組みを続けており、組織やオペレーションは複雑化の一途を辿っています。他方、各規制当局からは、さまざまな経営課題を課されています。

このような規制の変革に対応するため、KPMG Global Financial Servicesでは、Regulatory Center of Excellence (CoE)を発足し、クロスボーダーでサービスを提供できる体制を強化させています。CoEは、米国、ヨーロッパ、アジアパシフィックの主要な金融市場拠点間に、金融規制の専門家ネットワークを構築し、各国の規制に関する最先端かつグローバル水準の知見をKPMGグループで共有しています。



国内市場においては、地域経済の低迷、少子・高齢化、顧客の選別意識の高まりにより、収益機会が縮小し、金融機関を取りまく経営環境はますます厳しくなっています。さらに、顧客の海外進出の加速やそれに伴う海外金融機関との競争など、グローバルでの競争も激しさを増す傾向にあります。

KPMG FS Japanでは、経済環境の変化と国内外における金融機関の状況を理解した上で、専門的な知見を活かし、経営課題にフォーカスした支援を提供することにより、クライアントをサポートします。

Contact us

KPMGファイナンシャルサービス・ジャパン
フィンテック推進支援室

fintech@jp.kpmg.com

www.kpmg.com/jp/fsj

本冊子で紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはあずさ監査法人までお問い合わせください。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2017 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

© 2017 KPMG Tax Corporation, a tax corporation incorporated under the Japanese CPTA Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

Printed in Japan. 17-1144

The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.